

ぜん ぎょう じ  
善巧寺報

9 月号

月刊◎善巧寺報

〒344-0032 埼玉県春日部市備後東4丁目1番17号  
TEL 048(734)7660  
榎本明覚

▼二〇二〇年九月一日▲

●萩●  
9月中旬頃、小さな花を散りばめるように咲かせる「萩」お彼岸にお供えされる「おはぎ」は、表面に小豆の皮が浮かぶ様子が萩の花咲く様子に似ている事からその名が付けられたと言います。秋は収穫したばかりの皮の薄い小豆で作る粒あんの「おはぎ」、春は皮を取ってこした餡で作る大きな牡丹の花を思い起こさせる「ぼたもち」。季節と共に生きてきた先人の心の豊かさがお菓子の名称にも表れているのですね。



季節の花

～萩～

# 定例法座

毎月 十一日

◎九月十一日(金)午後二時

～三時

於 善巧寺 法輪会館

「価値は変わっていくもの」

私たちは自分の経験によって物事に価値を付けていきます。物やサービスが潤沢なのが価値ある事と考える人もいれば、健康であることこそ価値があると考ええる人もいます。家族こそ何にも代えられない価値だと考える人もいれば、経済は浮き沈みがあるし病気も必ず罹る、だから多くの人から信頼される事こそ価値があるのだと考える人もいます。しかし、普遍的に変わらないと考えていた価値は、実は自分の置かれていた状況が変われば変わってしまうものです。変わっていくものを変わらないと信じ切ってしまうと思わぬ落とし穴がある、とあらかじめ知

っておくことは、転ばぬ先の杖となるのではないでしょうか。

※今回も法輪会館にて、感染対策(消毒・換気・時間短縮)を行いつつ開催いたします。

# みほとけ会

※ポジティブプロジェクト※

◎九月十七日(木)

午後八時～九時

新型コロナウイルス感染防止のため集会は休止中ですが、インターネット上でZOOMミーティングを行っております。今回のテーマは「転んでもタダで起きてもつたいない」です。参加ご希望の方は、

jetfidget@gmail.com までメールお願いします。開催当日夕方招待メールを返信いたします。

# 秋季彼岸会

◎九月二十二日(祝)

午後二時～三時 於 本堂

日程

午後二時～ 法要

ひきつづき 法話

「あけても暮れても

なんまんだぶ」

令和二年は大変な年となりました。新型コロナウイルスで以前と同じような活動が行えなくなり、八月は連日の猛暑、今後は大型の台風や豪雨の災害なども起こり得るように思えます。普段通りに物事が進んでいくのが当たり前前と考えたい私たちですが、自分の思惑ではどうしようもない場面に出くわす事は一度二度の話ではありません。お釈迦様が諸行無常と仰っておられるにも拘わらず、そんな私たちを見捨てない立ち上がりて下さったのが「なむあみだぶつ」でありました。

◆春日部だより◆

◎十一日の定例法座では、法輪会館において「まこと仏教婦人会ミニミニバザー」を開催いたします。売上げは国内での災害基金に用いさせていただきます。なお、格差で苦しむ子供たち、貧困で苦しむ子供たちを支援するため宗派では「子どもたちの笑顔のために募金」も行っております。

◎秋のお彼岸がやってきます。東京神奈川方面のご門徒様方で例年参詣させて頂いているお宅には、参詣日時のお知らせを同封いたしております。※新型コロナウイルスの影響がまだ続いております。お参りは手指消毒をしつつマスク着用となります。よろしくお願いたします。

◎新型コロナウイルスの猛威も少し収まってきたかと思われませんが、油断するとまた拡大してしまうのも伝染病の怖い所です。引き続き、三密の回避・人のいるところでのマスク着用・こまめな手洗いを心掛けましょう。

新型コロナウイルスの感染拡大防止にご協力をおねがいします

「密閉」「密集」「密接」しない!

●「ゼロ密」を目指しましょう。屋外でも、密集・密接には、要注意!

他の人と  
十分な距離を取る!



窓やドアを開け  
こまめに換気を!



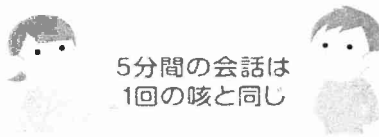
屋外でも密集するような  
運動は避けましょう!  
少人数の散歩や  
ジョギングなどは大丈夫



飲食店でも距離を取りましょう!  
・多人数での会食は避ける  
・隣と一つ飛ばしに座る  
・互い違いに座る



会話をするときには  
マスクをつけましょう!



電車やエレベーターでは  
会話を慎みましょう!

